

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
1	16	20	21	14	1	20	22	18	19	17	17	16	201
2	16	20	21	14	1	20	22	18	19	17	17	16	201
3	16	20	21	14	1	20	22	18	19	17	17	16	201
4	16	20	21	14	1	20	22	18	19	17	17	16	201
5	16	21	20	14	1	20	22	18	19	17	17	17	202
6	17	20	21	14	1	20	22	18	19	17	17	16	201
備 考	・第6学年が入学式参列のため、4月の授業日数が1日増となる。 ・第1から4学年は卒業式に出席しないため、3月の授業日数が1日減となる。 ・第6学年は修了式に出席しないため、3月の授業日数が1日減となる。 ・第5学年は、移動教室のため5月31日(土)が授業日、6月2日(月)が振替休業日になるため、5月の授業日数が1日増、6月の授業日数が1日減となる。 ・夏季休業日は7月21日(月)から8月28日(木)までとする。 ・開校記念日5月15日(木)は授業日とする。 ・都民の日10月1日(水)は授業日とする。												

(2) 各教科等の年間授業時数配当表(1単位時間は、45分とする。)

学 年		1	2	3	4	5	6
各 教 科	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	102	105				
	音 楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
	体 育	102	105	105	105	90	90
	外 国 語					70	70
	小 計	782	840	805	840	875	875
	特別の教科 道徳	34	35	35	35	35	35
	外国語活動			35	35		
	総合的な学習の時間			70(10)	70(10)	70(10)	70(10)
	特別活動(学級活動)	34	35	35	35	35	35
総 計		850	910	980(10)	1015(10)	1015(10)	1015(10)

備考

ア その他の授業時数

学年 区分		1	2	3	4	5	6
児童会 活動	児童会集会活動	2	2	2	2	2	2
	委員会活動					11	11
クラブ活動					14 2/3	14 2/3	14 2/3
学校行事		27	25 2/3	31 2/3	32 2/3	46	51 5/6
学級・学年裁量の時間		47 1/3	36 2/3	11 2/3	11 2/3	10 2/3	3 1/3

イ 1 単位時間

- ・1単位時間は45分とする。
- ・クラブ活動は1 単位60分間（11回）で計画している。

ウ 授業時数の確保に関する手だて

- ・第5 学年八ヶ岳移動教室（5 月30日～5 月31日）では、各日6 時間扱いとし、通常の曜日（金曜5 時間、月曜5 時間）の時数からの2 時間分増やして実授業時数とする。
- ・第4 学年社会科見学（6 月2 日）実施を1 時間増加分とする。
- ・第6 学年日光移動教室（7 月15～17日）では、各日6 時間扱いとし、通常の曜日（火曜、水曜、木曜）の時数からの1 時間分増やして実授業時数とする。
- ・運動会児童打ち合わせの時間を月曜の委員会クラブ活動（10月6 日）の時間に行い、授業時間とすることで、1 時間増加分とする。（第5・6 学年1 時間分増）
- ・第5 学年の卒業式前日準備の時間（3 月23日）を1 時間増加分とする。
- ・月曜の委員会クラブ活動の時間帯（9 月8 日、11月10、17日、1 月26日）を授業時間とすることで、増加分とする。（第4～6 学年4 時間分増）
- ・「短い時間を活用した教科等指導」を行うことにより、第1 学年 毎週水曜日 教科：国語科 11時間増加分、第2 学年 毎週水曜日 教科：国語科 12時間増加分、第3 学年 毎週水曜日 教科：国語科 12時間増加分、第4 学年 毎週水曜日 教科：国語科 12時間増加分、第5 学年 水曜日 教科：国語科 12時間増加分、第6 学年 水曜日 教科：国語科 12時間増加分とする。

エ 長期休業中に位置付ける学習内容

- ・総合的な学習の時間の郷土学習（第3 学年「野菜を育てよう」（10時間）、第4 学年「見つめよう私たちの川～湯殿川を再発見～」（10時間）、第5 学年「大根を育ててみよう」（10時間）、第6 学年「地域の人から学ぼう」（10時間））を夏季休業期間中に位置付ける。

オ 授業時数に位置付けない教育活動

- ・基礎・基本の学力定着のため、上記のほか、毎週金曜日は算数を中心に、東京ベーシック・ドリル及び八王子ベーシック・ドリルを活用した朝学習の時間を10分間確保する。
- ・読書の時間を多く確保するため、毎週火曜日に10分間の朝読書の時間を設ける。